

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成16年9月9日(2004.9.9)

【公開番号】特開2001-310067(P2001-310067A)

【公開日】平成13年11月6日(2001.11.6)

【出願番号】特願2000-131847(P2000-131847)

【国際特許分類第7版】

A 6 3 F 7/02

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 3 4

A 6 3 F 7/02 3 0 4 Z

【手続補正書】

【提出日】平成15年8月28日(2003.8.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技者が所定の遊技を行うことが可能な遊技機であって、

遊技機に設けられている電気部品を制御するための制御手段と、

前記電気部品の制御に関わり変動する制御データを遊技機への電力供給停止時にも保持可能な変動データ記憶手段と、

遊技機で使用される電源電圧を監視し、該電源電圧が第1の電圧となったことを検出したときに検出信号を出力する第1の電源監視手段と、

前記制御手段に対して作動の許容と作動の停止とのいずれかを示すリセット信号を供給するリセット信号作成手段とを備え、

前記制御手段は、前記第1の電源監視手段からの前記検出信号の入力に応じて変動データ記憶手段の記憶内容が正常であるか否かを診断するためのチェックデータを生成して当該変動データ記憶手段に保存する処理を含む前記電力供給停止準備処理を実行し、

前記リセット信号作成手段は、

遊技機で使用される電源電圧を監視し、前記電源電圧が前記第1の電圧よりも低い第2の電圧となったことを検出する第2の電源監視手段と、前記電源電圧が前記第2の電圧よりも低い第3の電圧となったことを検出する第3の電源監視手段とを含み、

前記第2の電源監視手段により前記電源電圧が前記第2の電圧を下回ったことを検出したときにリセット信号の状態を前記制御手段の作動の停止を示す状態にし、前記制御手段の作動の停止を示す状態にした後、前記電源電圧が第3の電圧にまで低下したことを前記第3の電源監視手段により検出することなく、前記第2の電源監視手段により前記第2の電圧に回復したことを検出したときは、さらに前記リセット信号の状態を前記制御手段の作動の許容を示す状態にすることを特徴とする遊技機。

【請求項2】

制御手段は、

電力供給開始時にチェックデータにもとづいて変動データ記憶手段の記憶内容が正常であるか否かの判定を行う判定手段と、

前記判定手段の判定結果が正常であるときには前記変動データ記憶手段に保持されている保持データにもとづいて制御を再開させる遊技状態復旧処理を実行し、前記判定手段の

判定結果が正常でないときには初期化処理を実行する電力供給開始時処理手段とを有する請求項1記載の遊技機。

【請求項3】

リセット信号作成手段は、リセット信号を、断続的に2回、作動の許容を示す状態にすることが可能である

請求項1または請求項2記載の遊技機。

【請求項4】

制御手段のうちには遊技進行を制御する遊技制御手段があり、前記遊技制御手段が電力供給停止準備処理を実行する

請求項1ないし請求項3記載の遊技機。

【請求項5】

制御手段のうちには遊技者に価値を付与する制御を行う価値付与制御手段があり、前記価値付与制御手段が電力供給停止準備処理を実行する

請求項1ないし請求項4記載の遊技機。

【請求項6】

遊技進行を制御する遊技制御手段が搭載された遊技制御基板と、前記遊技制御手段以外の制御手段が搭載された1つ以上の電気部品制御基板を備え、

リセット信号作成手段は、前記電気部品制御基板を作動状態にした後に前記遊技制御基板を作動状態にする

請求項1ないし請求項5記載の遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0015】

【課題を解決するための手段】

本発明による遊技機は、遊技者が所定の遊技を行うことが可能な遊技機であって、遊技機に設けられている電気部品を制御するための制御手段と、電気部品の制御に関わり変動する制御データを遊技機への電力供給停止時にも保持可能な変動データ記憶手段と、遊技機で使用される電源電圧を監視し、電源電圧が第1の電圧となったことを検出したときに検出信号を出力する第1の電源監視手段と、制御手段に対して作動の許容と作動の停止とのいずれかを示すリセット信号を供給するリセット信号作成手段とを備え、制御手段は、第1の電源監視手段からの検出信号の入力に応じて変動データ記憶手段の記憶内容が正常であるか否かを診断するためのチェックデータを生成して当該変動データ記憶手段に保存する処理を含む電力供給停止準備処理を実行し、リセット信号作成手段は、遊技機で使用される電源電圧を監視し、電源電圧が第1の電圧よりも低い第2の電圧となったことを検出する第2の電源監視手段と、電源電圧が第2の電圧よりも低い第3の電圧となったことを検出する第3の電源監視手段とを含み、第2の電源監視手段により電源電圧が第2の電圧を下回ったことを検出したときにリセット信号の状態を制御手段の作動の停止を示す状態にし、制御手段の作動の停止を示す状態にした後、電源電圧が第3の電圧にまで低下したことを第3の電源監視手段により検出することなく、第2の電源監視手段により第2の電圧に回復したことを検出したときは、さらにリセット信号の状態を制御手段の作動の許容を示す状態にすることを特徴とする。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0016】

制御手段が、電力供給開始時にチェックデータにもとづいて変動データ記憶手段の記憶内容が正常であるか否かの判定を行う判定手段と、判定手段の判定結果が正常であるときには変動データ記憶手段に保持されている保持データにもとづいて制御を再開させる遊技状態復旧処理を実行し、判定手段の判定結果が正常でないときには初期化処理を実行する電力供給開始時処理手段とを有する構成とされていてもよい。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0019

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0021

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0023

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0023】

制御手段のうちには遊技者に価値を付与する制御を行う価値付与制御手段があり、価値付与制御手段が電力供給停止準備処理を実行するように構成されていてもよい。なお、価値とは、入賞等の所定の条件成立に応じて遊技者に払い出される遊技球、コイン等の遊技媒体や、入賞等の所定の条件成立に応じて遊技者に付与される得点等のことである。

【手続補正9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0270

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0270】

【発明の効果】

以上のように、本発明によれば、遊技機を、遊技者が所定の遊技を行うことが可能な遊技機であって、遊技機に設けられている電気部品を制御するための制御手段と、電気部品の制御に関わり変動する制御データを遊技機への電力供給停止時にも保持可能な変動データ記憶手段と、遊技機で使用される電源電圧を監視し、電源電圧が第1の電圧となつたこと

を検出したときに検出信号を出力する第1の電源監視手段と、制御手段に対して作動の許容と作動の停止とのいずれかを示すリセット信号を供給するリセット信号作成手段とを備え、制御手段は、第1の電源監視手段からの検出信号の入力に応じて変動データ記憶手段の記憶内容が正常であるか否かを診断するためのチェックデータを生成して当該変動データ記憶手段に保存する処理を含む電力供給停止準備処理を実行し、リセット信号作成手段は、遊技機で使用される電源電圧を監視し、電源電圧が第1の電圧よりも低い第2の電圧となったことを検出する第2の電源監視手段と、電源電圧が第2の電圧よりも低い第3の電圧となったことを検出する第3の電源監視手段とを含み、第2の電源監視手段により電源電圧が第2の電圧を下回ったことを検出したときにリセット信号の状態を制御手段の作動の停止を示す状態にし、制御手段の作動の停止を示す状態にした後、電源電圧が第3の電圧にまで低下したことを第3の電源監視手段により検出することなく、第2の電源監視手段により第2の電圧に回復したことを検出したときは、さらにリセット信号の状態を制御手段の作動の許容を示す状態にするように構成したので、停電等の発生時に遊技状態を保存するように構成された遊技機において、ごく短時間の電源瞬断等が生じても所定のリセット信号が制御手段に与えられるので、制御状態に支障を来すことを防止できる効果がある。また、電源の監視によって、容易に、ごく短時間の電源瞬断等が生じても制御状態に支障を来さないようにすることができる。また、リセット信号作成手段は、確実に電源監視手段よりも遅れて電源電圧の電圧低下を検出することができ、電力供給停止準備処理が完了した後に制御手段をシステムリセットすることができる。さらに、電源復旧時等にチェックデータにもとづいてデータが破壊されていないかどうかチェックするように構成することが可能になり、保存されるデータの信頼性を向上させることができる。

【手続補正10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0271

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正11】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0272

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正12】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0273

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正13】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0274

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正14】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0276

【補正方法】削除

【補正の内容】

(5)

JP 2001-310067 A5 2004.9.9